

学校だより

かしわの葉

美幌町立美幌小学校 第6号

〒092-0062 網走郡美幌町西2条北4丁目1番地 TEL 0152-73-2019 受付時間 7:40～17:00(通常時)

【学校教育目標】

できること いっぱい みつけよう
自立する柏っ子

◇やりとおす ◇かんがえる
◇つたえあい ◇ふれあい
◇みとめあい

令和8年 9月25日 発行
文責 校長 水野 利幸

「漢字」って

子どもたちも知っている『鬼滅の刃』（きめつのやいば）の3つの漢字は、中学校で習う漢字です。主人公の『竈門炭治郎』（かまどたんじろう）は、大人でも馴染みのない漢字です。でも、興味を持っている子どもたちは読めてしまいます。文学作品や漫画などで使う漢字は、ほとんど制限がないため、（小）学校では習わない漢字に出合います。「ルビ」などで補いながら、日常生活に浸透しています。

内閣が告示している「常用漢字」は、法令、公用文書、新聞、放送などで使用する漢字の目安として、2136字が指定されています。このうち、小学校6年間で学習する漢字は、約半数の1026字を文部科学省が学習指導要領にて掲げています。小学校1年生では、比較的画数の少ない80字、2年生では160字、3年生以降では各学年で200字前後学習していきます。6年生までに1026字を学んでいくことになります。初めて漢字を習う子どもにとっては、「木→林→森」のようにそれぞれが関連しあっていることを発見することは楽しいことです。その他にも、「へん」や「つくり」の関係をみつける……。しかし、学年が進むと新たに学ぶ漢字が増え、筆順を覚えたり反復練習をしたりすることが負担に感じることもあるでしょう。私はそうでした……。

漢字の学習で大切なことは、「読める」「書ける」そして「使える」ことです。小学校では、自分の手で一字一字を書くことから始めます。パソコンなどのICT機器の普及、活用により、うろ覚えでも入力すると機械が変換してくれるようになりました。いくつかの漢字が表示され、合わせて意味も表記される場合もあります。本当はそんなに必死になって、漢字を覚える必要なんてないのでは？なんて思うかもしれません。でも、漢字の学習は、漢字を個々に読み書きできるようになることだけが目的ではありません。熟語、漢字が含まれる言い回し、対義語、類義語、文脈の中での漢字の使われ方など、漢字だけを学ぶのではないのです。漢字を学ぶことが、国語に、そして日本語で学ぶ他のすべての教科に、つながっていきます。漢字の学習は、日本語の意味理解の中核ともいえます。日本語の文章は、重要な内容が漢字を使った熟語で表され、それらがひらがなでつながれて意味を形成しています。英語における単語と同じく、漢字や熟語などの意味がわからなければ、文章の構造がわかっているにもかかわらず、内容の理解はおぼつかないものになってしまいます。このように、日常使っている日本語が、小学校からの積み重ねの成果であることがわかります。漢字の学習は大変かもしれませんが、前向きに努力を続けられる人に育ってほしいです。

大切な命を守るため

一日防災学校を 9/17 に実施しました。初めに地震を想定した避難訓練を全校で行い、その後1、2年生は、NHK 北見放送局の方から過去に美幌町で起きた災害の動画などを見ながら防災について教えていただきました。3～6年生は、美幌消防署に協力していただき、『煙体験』と『水消火器体験』に取り組みました。また、この日の給食では米飯の代わりに防災食を作って食べる体験も行いました。今後も定期的に訓練をくり返し行い、万が一の時でも落ち着いて行動し、かけがえのない命を守ることができるようにしていきます。



後期 児童会書記局が決定

9/16 に行われた後期児童会役員選挙では、8名の児童が立候補しました。当日は、まず体育館で立会演説会が行われ、立候補者が1人ずつ公約や意気込みを発表しました。その後、教室に戻り、クロームブックを使って投票を行いました。当選した5名には、学校のリーダーとして、今後の活躍を期待しています。



ゲストティーチャーを招いて

9/16 に札幌大学サッカー部の学生を講師に招き、4～6年生の体育の授業を行いました。この取組は、学生の皆さんが主体的に地域に関わり、学びを深め、地域の活力を向上させることを目的にしたものです。いつもとはひと味違う体育の授業に、子どもたちは楽しみながら取り組んでいる様子が見られました。



★生活目標★

◆気持ちのよい挨拶をしましょう。

◆下校時刻を守りましょう。

日	曜	学校行事
1	木	児童会活動 (9/29から変更)
2	金	
3	土	サタスポ
4	日	中部地区P連研修会 (北見)
5	月	
6	火	スクールカウンセラー来校
7	水	任命式リハーサル
8	木	全校朝会 (任命式)
9	金	職員会議
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	
14	水	児童観覧日 (全学年5時間授業)
15	木	
16	金	学習発表会前日準備 (1～3年: 4時間授業・4～6年: 5時間授業)
17	土	学習発表会 ミスク缶「ドッジボールをしよう!!」
18	日	
19	月	振替休業日
20	火	クラブ⑥ (最終) 校外学習 (6年)
21	水	がらがらどん (5,6年) 校外学習 (2年)
22	木	校外学習 (1年) スクールカウンセラー来校
23	金	サポート会議
24	土	
25	日	就学時健診
26	月	
27	火	校外学習 (1年)
28	水	柏収穫祭 児童総会リハーサル
29	木	後期児童総会 英検 ESG (6年) 柏収穫祭 北中職場体験学習
30	金	落ち葉拾い 北中職場体験学習
31	土	

10月 スクールカウンセラーの予定

- ①10月 6日(火) 9:10～12:00
13:00～16:10
- ②10月22日(木) 8:20～12:00
13:00～15:20

※場所は1階会議室 (1年教室奥) になります。
※保護者の方の利用希望は、事前に学校まで連絡ください。(73-2019 担当: 教頭山口)
※時間が重なった場合は、先に連絡があった方を優先します。



東陽小だより

令和 8 年 9 月 2 4 日 第 7 号

美幌町立東陽小学校 文責 校長 長崎 祐紀

◆ 重点教育目標 ◆

「主体的に
学びつづける
子ども」

令和 8 年度 前期学校評価アンケート結果

初秋の候、保護者ならびに地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解と多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本校では、重点教育目標「主体的に学びつづける子ども」の達成および教育指導の向上・改善を目指し、7月に児童、保護者、教職員を対象とした「学校評価アンケート」を実施いたしました。

今回の報告書では、定量的な集計数値（前期は今年度 R8、後期は前年度 R7）の対比に加え、アンケートの記述欄に寄せられた児童の生き生きとした成長実感や、保護者の皆様からの極めて具体的なご意見、それらに対する学校側の対応方針までをまとめました。本評価結果を真摯に分析し、後期教育の確かな改善へとつなげてまいります。

1. 児童アンケート定量集計結果（回答数：206 名）

※数値は肯定的回答（「とてもそう思う（している）」「そう思う（している）」）の合計割合（％）です。質問は実際の調査文言を使用しています。

No.	実際の質問文（児童向け調査）	R8 前期 （今年）	R7 後期 （昨年度）
3	思いやりと感謝の気持ちをもち、行動していますか	97.1%	95.3%
4	自分の悩みや心配事などを、先生は、聞いてくれますか	92.2%	88.8%
5	宿題や宿題以外の学習を、毎日していますか	83.5%	77.1%
6	クロムブックや電子黒板を使った授業は、わかりやすいですか	96.1%	94.4%
7	本に親しんでいますか	77.7%	69.7%
8	まわりの人や先生に、すすんで あいさつをしていますか	96.1%	90.2%
9	やさしい言葉づかいと、行動を こころがけて、まわりの人を た いせつにしていますか	97.6%	92.0%
10	授業では、黒板に書かれたことや、先生から指示されたことを、 ノートに書いていますか	98.1%	96.8%
11	授業では、自分のために すすんで 学習していますか	94.2%	94.9%
12	自分の考えを文章で書くことができますか	83.0%	83.7%
13	【4年生以上】理由をはっきりさせながら、文章で説明したり、 表現したりすることが、できるようになってきていますか	89.4%	90.7%

14	【４年生以上】友達との間で話し合う活動（タブレットを使うことを含む）を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気づいたりすることができましたか	94.4%	92.1%
15	体を動かすことや遊ぶことは楽しいですか	95.1%	95.8%
16	体育の時間や、休み時間などに、たくさん体を、動かしていますか	92.7%	93.9%
17	学校は、楽しいですか	94.7%	89.7%

【児童調査の分析】昨年度後期に課題であった「家庭学習（問５：77.1%）」や「読書習慣（問７：69.7%）」が、今年度前期にはそれぞれ「83.5%」「77.7%」へと改善しました。これは家庭との連携、朝読書の継続が実を結んだ証です。一方、「文章記述力（問１２：83.0%）」「文章説明力（問１３：89.4%）」は相対的に低く、表現力指導のさらなる深化が必要です。

２．保護者アンケート定量集計結果（回答数：47名）

No.	実際の質問文（児童向け調査）	R8 前期 （今年）	R7 後期 （昨年度）
1	学校は、思いやりと感謝の気持ちをもち、行動できるように指導している	97.9%	86.8%
2	学校は、子どもたちの悩みや問題行動について、適時適切に対応している	85.1%	84.9%
3	学校は、家庭での学習習慣の定着を図っている	93.6%	100.0%
4	学校は、ICTを効果的に活用した指導や主体的に学ぶ授業展開を工夫している	97.9%	92.5%
5	学校は、芸術や文学（読書活動含む）にふれ、感じたことを表現する取組を行っている	97.9%	92.4%
6	学校は、進んで挨拶ができるように指導している	91.5%	86.8%
7	学校は、周りの人を大切し、やさしい言動で接するように指導している	83.0%	86.8%
8	学校は、子どもの学習や生活の様子など、教育活動の様子を発信している	95.7%	92.5%
9	学校は、体育の時間を含め、子どもが運動や体を使った遊びに親しむ場や機会を提供している	100.0%	92.5%

【保護者調査の分析】「運動機会の提供（問９：100%）」や「ICTの活用（問４：97.8%）」等で極めて高い信頼をいただいております。また「思いやり指導（問１：97.9%）」も上昇しました。一方で、「悩みへの適時適切対応（問２：85.1%）」や「他者へのやさしい言動（問７：83.0%）」は、子ども同士の言葉遣いの課題や教職員の対応力に関する注視が自由記述にも反映されており、本校の最重要課題と位置づけ改善します。

3. 教職員自己評価定量集計結果（回答数：19名）

No.	実際の質問文（児童向け調査）	R8 前期 （今年）	R7 後期 （昨年度）
1	教育課程を適切に運用し、編成・実施・評価・改善を行っている	100.0%	100.0%
2	児童理解に努め、共感的・受容的な学年・学級風土づくりをしている	100.0%	100.0%
3	思いやりと感謝の気持ちをもち、行動できるように指導している	100.0%	100.0%
4	子どもたちの悩みや問題行動について、適時適切に対応している	100.0%	100.0%
5	目的意識・相手意識をもたせ、学習指導・生活指導を行っている	100.0%	100.0%
6	家庭での学習習慣の定着を図っている	100.0%	100.0%
7	ICTを効果的に活用できる指導や主体的に学ぶ授業展開を工夫している	100.0%	100.0%
8	芸術や文学（読書活動含む）にふれ、感じたことを表現する取組を行っている	100.0%	100.0%
9	進んで挨拶ができるように指導している	100.0%	100.0%
10	周りの人たちを大切にし、やさしい言動で接するように指導している	100.0%	85.7%
11	学習課題とまとめを意識した学習指導とノート指導をしている	100.0%	100.0%
12	学ぶ意欲をもたせ、継続できる授業展開を工夫している	100.0%	100.0%
13	児童は、自分の考えを文章で書くことができる	77.8%	66.7%
14	児童には、根拠を示しながら文章で説明・表現する力がついてきている	83.3%	81.0%
15	運動量のある体育授業や特別活動を行うなど、体力向上の取組をしている	94.4%	100.0%
16	『北海道アクションプラン（第3期）』の目標を理解し、個人として・組織として学校における働き方改革を実践している	100.0%	80.9%
17	義務教育9年間を見通し、幼稚園・保育園・中学校との情報交流などを通して、連携を意識した取組や指導をしている	94.4%	95.2%
18	子どもの学習や生活の様子など、教育活動の様子を発信している	100.0%	100.0%

【教職員調査の分析】組織として一丸となった指導、児童理解、いじめ・安全対策等に100.0%の極めて強い自己評価を得ています。これは職員間の風通しの良さと協力体制の賜物です。一方、「文章を書く力（問13：77.8%）」や「表現力指導（問14：83.3%）」には自己評価に一部弱み（課題認識）があり、児童の書く力・表現力の育成に一層組織的にアプローチしていく必要性を示しています。

4. 児童アンケート自由記述より「生の声」の分類と実態分析

(1) 学校が楽しい理由（児童問 18：任意回答より抜粋）

- ◆ 友だちや先生との温かい交流：「友達に会えるし、自分自身のためになる学習をするから」「親友がいて毎日楽しく一緒に遊べる」「友達と土日以外いつも会えるのが嬉しい」「先生が面白いから授業も楽しい」「先生が優しいし、周りの人もみんな親切だから」
- ◆ 休み時間と大好きな遊び：「20分休みに外で友達とサッカーをするのが最高に楽しい！」「休み時間に鬼ごっこができるから毎日やる気が出る」「ブランコや大きな鉄棒があるから」
- ◆ 授業や体験活動の面白さ：「プールやスケートなど、やったことのないものがたくさんできるよになるのが嬉しい」「算数とか問題が解けるとすごく嬉しい。勉強が楽しい！」「音楽や国語でみんなで読むのが楽しい」
- ◆ 給食への期待感：「給食がすごく美味しくて、毎日のお楽しみだから」

(2) 4月からの自分の成長実感・ほめてあげたいこと（児童問 19）

- ◆ 学習・記述力の成長：「授業のふり返りの文章が、前は3行くらいだったけど、今は10行くらい書けるようになりました！」「長い文章をまあまあ楽しいと思って書けるようになった」「自主学習ノートをきれいに書ける」「3年生の漢字と割り算を頑張って、テストの点数が別人のように上がった！」「算数の授業で集中して話を聞けるようになった」
- ◆ 体力・あくなき挑戦：「鉄棒で豚の丸焼きや逆上がりができるようになった。鉄棒のチェックリストを全クリアできて嬉しい」「100m走で15秒台になって驚いた」「縄跳びや走るのが速くなった」
- ◆ 生活・内面の自立：「挨拶を自分から進んでできるようになった」「ダメと言われたことを絶対にしないようになった」「相手の気持ちをしっかり考えて、友達といい関係を作れるようになった」「メンタルが強くなった、失敗もちゃんと認められるようになった」

5. 保護者アンケート自由記述より「子どもの成長と学校への感謝」

(1) お子さんの「できるようになったこと」「褒めてあげたいこと」（保護者問 10）

- ◆ 学習習慣の定着：「学校から帰ってくると、宿題だけは言われなくても真っ先に頑張ってやっている。宿題習慣が完全に身につき、非常に頼もしい」「毎日の宿題のほかにも、自発的にドリルをやるようになって親として感心している」
- ◆ 登校と粘り強さ：「以前は不安が強く遅刻や不登校気味だったが、今は担任の先生のおかげで、毎日何時間かでも前向きに通えるようになった」「元気に早起きして学校に行く姿自体を褒めてあげたい」「苦手なことがあっても負けずに毎日笑顔で登校しているのが素晴らしい」
- ◆ 挨拶と地域の絆：「家族だけでなく地域の方にも進んで挨拶ができるようになった。特に登校時

に6年生のお兄さん、お姉さんたちが積極的に息子に挨拶して声をかけてくれるおかげで、安心して学校に通えている。少人数の町だからこそ素晴らしい異学年交流であり、ぜひ継続してほしい」

◆ 自己表現・行事での輝き：「人前で話すのがとても苦手な子が、運動会で選手宣誓に選ばれ一生懸命に練習して大役を果たした姿に成長を感じた。」

◆ 生活面の自律：「1人で何でも挑戦する自立心が芽生え、お風呂に1人で入ったり座ってお絵描きをしたり、1人の時間を楽しめるようになった」

6. 保護者から寄せられたご意見と学校の対応方針（保護者問 11 より抜粋・集約）

保護者の皆様からのご意見・ご要望	学校の誠実な対応方針・アクション計画
【教職員の指導態度・信頼構築】 「一部の教員の児童に対する言葉遣いや、個人の価値観の押し付け、向き合う姿勢に疑問を感じる。子どもたちは先生の言葉を信じているので厳格な指導・教育が必要ではないか。また、話をよく聞き信頼関係を構築してほしい」	【学校方針：言葉遣いの自己点検と対話徹底】 教職員全員でこのご指摘を厳粛に受け止めます。個別面談や研修を通じて「児童の気持ちに寄り添った受容的・共感的な言葉遣い・指導法」について自己点検を徹底し、信頼関係の再構築に全力を注ぎます。
【猛暑対策・体操着の導入】 「北海道も夏場の暑さが厳しくなり、大量の汗をかいエアコンで冷える等の健康懸念がある。体操着を導入するか、更衣室で着替えができるようにするなどの汗・体臭対策が必要」	【学校方針：柔軟な着替え運用の開始と検討】 体操着の導入については、保護者の経済的負担等も考慮し、現時点では検討していませんが、更衣室が使用できるよう検討します。
【昼休みの自由時間と清掃のバランス】 「できれば昼休みは、掃除の時間にするのではなく、もっと子どもたちをたくさん遊ばせてあげてほしい」	【学校方針：日課表の検討】 体力向上や自由な遊びによる社会性育成の観点を重視し、後期時間割において変更するかどうか、今後清掃との兼ね合いを含め検討していきます。
【児童へのきめ細かな声かけ】 「1人1人を見るのは大変だと思うが、1日1回でも何か声をかけてもらえると、子どもはすごく喜び安心する」	【学校方針：1日1回の前向きな声かけの徹底】 全教職員の共通行動指針として「1日1回、すべての児童に対して肯定的な承認・前向きな声かけを実践し、個々の存在を包摂する温かい環境を作ります。」

7. 教職員の自由記述からみる強みと課題（教職員問 19 より）

◆ 強み（温かく高い心理的安全性の職員室）：「職員室の雰囲気が素晴らしく良く、困った課題があれば一人で抱え込まずすぐに周囲の同僚・先輩に相談しチームで取り組める」「若い職員のやる気が溢れ、先輩教員がそれを温かく助言・見守る最高に働きやすい協力体制がある。この学校全体のあたたかさが、児童への安心感へと還元されている」

◆ 課題（児童の言葉遣いのきつさ）：「子どもたちの日常の言葉遣いに、時折非常にきつい表現が見られ

る。相手を大切に、思いやりをもった言葉がけが自然にできるよう、道徳や日常場面を通じて学校全体で組織的に『言葉遣いの指導』に取り組んでいく必要がある」

8. 総括：重点目標「主体的に学びつづける子ども」の達成に向けて

今回の前期アンケート結果より、本校の教育活動が多くの面で肯定的な成果を上げ、家庭学習や読書などの基本習慣が劇的に向上していることが実証されました。一方で、表現力（書く力）の育成や、一部にきつさの見られる言葉遣いの是正、そして教職員の児童への誠実な寄り添いと言葉遣いの自己点検など、後期に克服すべき極めて具体的な宿題も明確になりました。

本校教職員一同、高い心理的安全性と強固な協力体制を土台とし、保護者の皆様の声を「学校をより良くする宝」として誠実に実行に移し、子どもたちが笑顔で主体的に学び、健やかに成長できる「あたたかく信頼に満ちた東陽小学校」をともに創り上げてまいります。後期も変わらぬご支援とご協力賜りますようお願い申し上げます。

祭りの巡視活動ボランティア参加 ありがとうございました

P T A の郊外生活部が今年度よりなくなりました。美幌町夏祭り（8月9日）そしてふるさと祭り（9月4日～6日）における巡視活動はボランティアとして活動いただくことになり、以下の方が参加してくださいました。ご協力いただきました保護者の皆様、ありがとうございました。

1年生 恒川さん、梶原さん
3年生 穂積さん
4年生 加藤さん、杉原さん
5年生 大津さん

美幌小・東陽小合同プラスバンド活躍

9月5日(土)札幌コンサートホール Kitara で行われました第71回北海道吹奏楽コンクールに出場し、銀賞を受賞しました。また、13日(日)には遠軽町芸術文化交流プラザにて、北見地区小学生バンドフェスティバルにも出場。見事金賞を受賞し、27日の全道苫小牧大会への推薦をいただくことができました。皆さんよく頑張りました。お疲れさまでした。忙しい日程ですが、全道大会でも頑張ってください！

10月の主な行事予定

- 1日(木) 開校記念日
- 2日(金) 学芸会舞台設営
- 4日(日) オホーツク中部P T A 研修会
芸文中ホール
- 5日(月) 全代表委員会
- 6日(火) 療育病院O T 来校日
- 7日(水) S C 来校
- 12日(月) スポーツの日
- 13日(火) 児童観覧日前日準備
- 14日(水) 児童観覧日
- 16日(金) 学芸会前日準備
- 17日(土) 学芸会
- 19日(月) 振替休業日
- 21日(水) 二計測(1・2年) S C 来校
- 22日(木) 二計測(3・4年)、児童活動日
- 23日(金) 二計測(5・6年)
- 25日(日) 就学時検診
- 28日(水) A N A による女満別空港見学
(6年生)
- 30日(金) 全校朝会、学校教育指導訪問





あさひ

美幌町字稲美140-2 Tel0152-73-4422

旭小学校の教育目標

◎ぐんぐんのびる旭子
進んで学習する子ども（知）
思いやりのある子ども（情）
進んではたらく子ども（意）
自ら体をきたえる子ども（体）

優しさと親切について

美幌町立旭小学校長 泉 次 郎

早いもので令和8年度も折り返しの時期となりました。季節も進み、日中も過ごしやすくなり、朝晩は寒く感じることも多くなりました。9月16日に後期の児童会役員任命式も行い、1年間の後半が始まるのだと感じます。

また、9月末には前期の活動の様子を伝える通知表をお渡しします。学校ではお子さんの活動の様子をお知らせするとともに成長ぶりを伝え、後期にむけての励みにしたいと考えています。ご家庭でもぜひお子さんと一緒に振り返っていただけると幸いです。

さて、保護者の皆様も小中学生時代に通知表を受け取ってきたことと思います。私も夏休みに実家に帰りその際に、自分の小中学生の時の通知表を見る機会がありました。当時の通知表は5段階評価でその数字を見て、音楽や美術が苦手だったことを思い出しました。それよりも自分が気になったのは、所見の欄でした。いいことも悪いことも書かれており、通知表には“調子にのりやすい”“作文の書く力が・・・”等、記載されていました。思い出すと、確かに楽しくなると脱線していたような気がします。日々の行動の様子が、客観的に見られていたのだと思います。

子ども達の日々の行動を見ることは教員の大切な仕事であり、他者への優しさや親切な場面をみると、本当に心が温かくなります。自分が小学生だった頃の行動を振り返ると、自分勝手だったり、他者へ無関心なことも多く、旭小学校の児童の優しさに触れ、幸せな気持ちになります。

優しさや親切は、他の人の気持ちを温かくします。自分が困っているときに声をかけてもらったり、助けてもらったことは忘れません。優しさや親切があふれるとそこが居心地のよい場所になります。また、その場面を見た人も幸せな気持ちになります。

だから、子ども達には「優しさと親切」がとても大事だということを、折に触れて伝えていきたいと思います。（このように書いていますが、自分はあまり親切ではない人間だと思っています。なので、親切でいようと心がけているのが現状です。）

10月から、後期がはじまります。10月末には学習発表会もあり、児童はそこに向けて取り組んでいます。子ども達の成長には、保護者・地域の皆様の力が必要です。これからも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

夏休み前に第1回の学校アンケートをお願いしました。ご協力ありがとうございました。学校評価の結果につきましては、別紙に記載していますので、ご覧ください。課題もしっかり受けとめて、後期に向けて、改善し、子ども達の成長につなげていきたいと考えています。

中学生・大学生と楽しく関わりました！

9月は、中学校・大学の学生さんたちが旭小に来校しました。

9月 8日（火） 美幌中学校 職場体験学習

9月 17日（木） 札幌大学 学生とのサッカー学習（5・6年生）



元気なお兄さん、お姉さんたちと関わる時間を持つことができ、子どもたちも喜んでいました。職場体験で来校した中高生からは、「学校の先生の仕事のことがわかった。」「子どもたち一人一人のことを考えて先生が授業をしていることがわかった。」などの気づきを聞きました。

サッカー指導に来てくれた大学生の皆さんにサッカーを教えてもらって、5・6年生は大満足でした。大学生の華麗なプレーを目の当たりにして、「おー！」と歓声が上がっていました。優しく教えてくれた大学生のおかげでサッカーというスポーツがより身近になったのではないかと思います。授業や休み時間にサッカーを行う中で、学んだことを生かせるといいですね！

災害に向けての備えを学びました(1日防災学校 9月11日・金)

- ・避難訓練【消防署】（全校）
- ・災害時に活躍する車両見学【自衛隊、消防、警察】（全学年）
- ・段ボールベッドづくり【役場危機対策課】（4年）
- ・防災カルタ【気象台】（2年）
- ・段ボールトイレ作り【NHK北見放送局】（5年）
- ・地震や津波についての学習【気象台】（3，6年）

全校での避難訓練を行った後、学年ごとに防災について学びました。どんな災害が起きるのか、もし起きたらどうするのか。関係機関の皆様のご協力により、しっかり学ぶことができました。

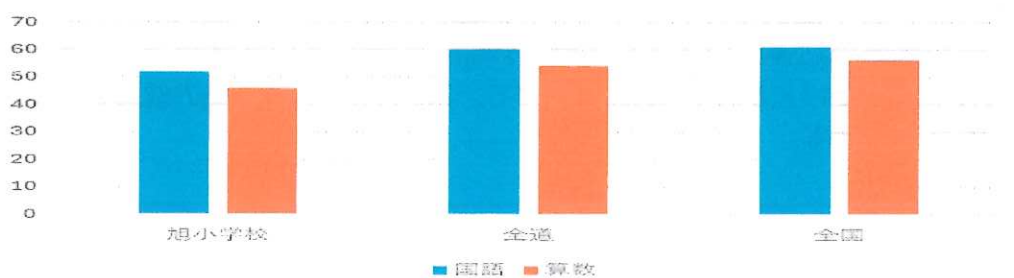


全国学力・学習状況調査結果

4月23日に6年生を対象として実施した「全国学力・学習状況調査」の結果をお知らせします。国語・算数の2教科どれも全国平均を下回る結果となりました。

内容別に見ますと、国語では「情報の扱い方に関する事項」、算数では「測定」等についてそれぞれ課題が見られました。また、全体的に考えの根拠を文章にして答える（記述式問題）ことも課題の1つです。調査結果を検証し、今後の学習指導に生かして参ります。

全国学力学習状況調査 平均正答率





あさひ

美幌町字稲美140-2 Tel0152-73-4422

旭小学校の教育目標

◎ぐんぐんのびる旭の子
 進んで学習する子ども（知）
 思いやりのある子ども（情）
 進んではたらく子ども（意）
 自ら体をきたえる子ども（体）

令和8年度学校評価(前期)の結果

校長 泉 次郎

旭小学校では教育活動その他の学校運営について、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等を評価することにより、改善に向けた方策を立て、旭小学校の学校教育目標の実現を目指しています。「ぐんぐんのびる旭の子」を育てるという目標が全ての教育活動とつながるよう、計画→実践→評価→改善という流れで進めています。年2回実施し、学校改善につなげていきます。7月に実施しました前期学校評価の概要をお知らせします。

《1 教職員の自己評価》20の設問に対して評価しています。

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	授業において、“様々な考えを活かし合う学びづくり”のため、対話が充実する場面を意図的に設定し、実践しましたか。	3.13
2	係活動や行事において、“周囲を考えながら主張できる力の育成”のため、心理的安全性を考慮し、対話が充実する場面を意図的に設定し、実践・指導をおこないましたか。	3.13
3	授業の様々な場面で伝え合う場（対話）を設定し、言葉と自分の気持ちを伝える活動を行っていましたか。	3.27
4	授業で、児童が思っていることをノートやクロムブックに書いたり、まとめたりする取組を行っていましたか。	2.87
5	授業や分掌業務等でICT機器を活用し、校務の効率化を図ることはできましたか。	3.00
6	授業等で、美幌町の地域性（自然・人材・施設等）を生かした活動を行うことはできましたか。	3.07
7	今年度の校内研修テーマ『自ら表現し、学び合う子どもの育成～主体的に解決へと向かう「問い」と「対話」の工夫～』を意識した授業実践を行っていましたか。	3.07
8	「どんな力をつけたのか」を意識し、授業や行事等で児童への指導を行うとともに、児童に振り返らせる取組をしていましたか。	3.06
9	一人一人の体力向上が図れるように、授業では、ねらいを明確にして、指導方法を工夫したり、休み時間等には、運動するように働きかけていましたか。	3.00
10	特別支援学級担当者と通常学級担当者で支援学級在籍児童の指導目的や指導方法について共通理解を図り、児童の指導に役立てていましたか。	3.31
11	朝読書の取組や学級活動などで、読書の意義や楽しさを伝え、児童生徒の読書習慣が身につくように、継続して指導を行いましたか。	2.87
12	「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止や早期発見に努め、いじめの発見や通報を受けた際は、一人で抱え込まず、他の教職員や管理職に伝えていましたか。	3.63
13	いじめや登校渋りなど、児童生徒が困ったときに相談できるような関係作りに努めていましたか。	3.56
14	早寝・早起き・朝ごはんや夜遅くまでインターネットやゲーム等をしないなど規則正しい生活を送るように家庭への働きかけや児童への指導を行っていましたか。	3.19
15	交通事故の未然防止に努め、交通ルールを守るように指導していましたか。	3.63
16	学校のきまりを守るなど、学校生活を安全・安心に送れるように指導していましたか。	3.63
17	児童への指導上、必要な場合は適宜連絡を行い、保護者との信頼関係づくりに努めていましたか。	3.63
18	家庭で復習できるように授業内容と関連した宿題を出していましたか。	3.40
19	学級通信等で、学級の実情や課題、活動のねらいや協力してほしいことなど保護者や児童がわかりやすいように表現等を工夫し伝えていましたか。	3.38
20	不審者への対応や熱中症、アレルギー対応や急な雷雨等があった際に、基本的な対応方法に基づき行動することを心がけていますか。	3.53

(分析)

- ・評価が比較的良かったものは、設問10、12、13、15、16、17、18、19、20です。後期も児童の成長のため、継続して指導に取り組んでいきます。
- ・課題がみられるものは、設問4、11です。

- ①設問4の「自分の考えをまとめ、記述する」活動は、自分の考えを論理的に整理し、伝える力を養う上で大切な活動です。後期は授業の中で取組む機会を意図的に設けていきます。
- ②設問11の読書習慣の定着はタブレット端末を活用する場面も増え、読書の機会の確保が難しくなっている現状があります。読書の楽しさを伝える取組やがらがらどんの読み聞かせ活動や学校図書館の取組で成果が少しずつでてきている面もあります。読書の意義や楽しさについて地道に伝えていきます。

《2 保護者アンケート》13の設問について評価しています。 ※保護者からの回答率45%

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	学校は、学校だよりをはじめとした各種通信など（ホームページ、学級通信、学級懇談会など）で教育方針や子どもたちの様子をわかりやすく伝えていましたか。	3.39
2	学校は、日々の授業で、対話の場面を活かし、子ども達の考えを交流する活動に取り組んでいましたか。	3.38
3	学校は、係活動や行事の中で、対話の場面を活かし、仲間を考えながら発言し、行動する活動に取り組んでいましたか。	3.50
4	学校は、習ったことの定着や予習など、授業内容と関連した宿題を出していましたか。	3.50
5	学校は、ねらいや目的を持ち、授業や行事等に取り組み、子ども達が振り返り、次につなげる活動をしていましたか。	3.46
6	お子さんは、友達と仲良くしたり、協力して学校生活を送ることができましたか。	3.51
7	お子さんは、家庭や学校で読書をする等、読書習慣が身についていましたか。	2.56
8	お子さんは、嫌なことがあったり、困ったときに先生に相談することができましたか。（担任以外の先生でもかまいません。）	3.17
9	お子さんは、夜遅くまでインターネットやゲーム等をしないで、早ね・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活を送ることができましたか。	3.32
10	学校は休み時間や放課後等で児童自ら運動するように働きかけていましたか。	3.17
11	お子さんは、学校のきまりを守って生活が送れましたか。	3.47
12	お子さんは、交通ルールを守っていましたか。	3.68
13	学校は、授業等で美幌町の地域性（自然や人材、施設など）を活かした活動を行っていましたか。	3.48

（分析）

- ・評価が比較的好かったものは、設問1、2、3、4、5、6、9、11、12、13です。後期も継続していくように指導に取り組んでいきます。
- ・課題がみられるものは設問7です。

- ① 設問7の読書習慣については、がらがらどんの読み聞かせ、学校図書館の取組など読書の楽しさを感じることでできる機会を設け、習慣化を目指しています。少しずつ効果は出てきていますが、読書習慣が定着しない児童がいる現状があります。後期も、引き続き地道な活動を継続し、読書の楽しさを感じることでできる児童が少しでも増えるように学校で取り組んでいきます。ご協力のほどよろしくお願いします。

～保護者からのご意見について～

※保護者の皆様から以下のようなご質問やご意見がありました。

「社会に出た時のイメージがもちやすい様に、楽しいことも戸惑うことなどいろいろな経験させて欲しいです。」というご意見がありました。学校は様々な活動を通して、社会性を育てていきます。その中には楽しいことばかりでなく、悩むことや困ることもあります。子どもたちは、一つ一つのことに向き合って成長していきます。子どもたちの成長を支えられるように今後も支援をしていきます。

裏に続きます

「年度初めにマチコミで見れる「スクールカレンダー」と「よくわかる！旭の教育」のデータについて。一年中見れる状態にしてもらえないでしょうか。自宅の通信環境では印刷は難しく、保存が難しいです。マチコミの添付ファイル以外に見れる方法がありましたら教えてください。」というご意見がありました。先にマチコミメールでもお知らせしましたが、旭小学校のホームページに掲載していますので、掲載箇所をお知らせします。

①「美幌旭小ブログ」で検索し、一番上に表示される「学校ブログ」をクリックする。

②学校ブログのホームページが表示されるので、左側にある「学校行事」をクリックすると、スクールカレンダーが見られます。

③「旭の教育活動」をクリックすると「よくわかる！旭の教育」が見られます。

その他に、

①高学年となり児童の成長に伴う人間関係づくりへの意見

②授業や指導方法に対する要望

③通信作成に関する激励の言葉

④保護者からの感謝の言葉

などご意見がありました。今後も、児童が充実した学校生活が送れるように、教職員、力を合わせていきたいと思ひます。

～その他気づいた点について～

保護者アンケートの回答率は45%と半数に達していない現状があります。学校より紙での配付、マチコミメールでの配信（本文に回答用URLを貼り付け）などしましたが、保護者の皆様への周知方法の工夫・改善が必要だと考えています。第2回の保護者アンケートの回答率が少しでもあがるように、お伝えしていきますので、12月に実施する第2回の保護者アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

《3 児童アンケート（1～6年生）》13の設問について評価しています。

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	自分の考えを持ち、仲間の意見を聞くことを大切にして、授業に取り組んでいましたか。	3.24
2	委員会や係活動等で、自分から考えて行動したり、仲間の意見を聞き、協力して取り組んでいましたか。	3.32
3	授業がはじまる前に、教科書など授業の準備をして着席して待つことができましたか。	2.92
4	授業で、自分が思っていることをノートやクロムブックに書いたり、まとめたりする活動をしていましたか。	3.13
5	授業や行事で、めあてを持って取り組み、終わったあとに振り返る活動をしていましたか。	3.15
6	宿題を忘れずに取り組むことができましたか。	3.46
7	体育の授業や休み時間に進んで運動することができましたか。	3.60
8	友だちとなかよくしたり、協力したりすることができましたか。	3.55
9	いやなことがあったり、困った時に、先生に相談することができましたか。（担任の先生でなくてもどの先生でもいいです。）	3.01
10	学校や家で進んで本を読むことができましたか。	2.69
11	早ね・早起き・朝ごはんや夜遅くまで起きていないなど規則正しい生活を送ることができましたか。	3.09
12	交通ルールを守ることができましたか。	3.78
13	学校のきまりを守ることができましたか。	3.37

（分析）

- ・評価が比較的良かったものは、設問2、6、7、8、12、13です。後期も評価結果に安心することなく継続して指導していきます。
- ・課題がみられるものは設問3、10です。
 - ①設問3の授業準備は授業に集中する上でとても大切なことだと考えます。後期は学習規律の一つとして、授業準備や机上整理に取り組んでいきます。
 - ②設問10の読書習慣は、個人差が大きい現状があります。現状では読書に前向きになかなかない児童もいますが、学級での働きかけやがらがらどんでの読み聞かせ、学校図書館での取組など様々な活動を行っています。後期はより読書の楽しさを感じ、自分から本をとるように支援を継続していきます。

(今後に向けて)

日々の教育活動における学校や各学級担任の思いや願い、考えをわかりやすく誠実に伝えていくとともに、児童の思いや保護者の思いや願いを受けとめていくことが、児童の生きる力を育むためにとても大切だと考えています。後期も児童の更なる成長につながるように努めていきます。今後も様々な機会を通じて、保護者の皆様と連携を深めるように努めてまいります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【教育目標】夢へのチャレンジ 切磋琢磨する生徒（令和4年11月1日改訂）



さくら ばな
桜 花

○美の心
○本気の学び
○論より実践

令和8年9月30日発行 第5号

= 令和8年度「重点教育目標」= 美中 PRIDE

「本気の修学旅行」

校長 葉茸 清敏

今夏の日本列島は、線状降水帯による記録的な大雨が各地に甚大な被害をもたらしました。北海道内においても例外ではなく、改めて自然災害の脅威を痛感させられる夏となりました。こうした事態を受け、本校におきましても防災・防犯の観点から迅速な対策の強化が急務となっております。生徒たちが安心して学校生活を送れるよう、このたび防犯カメラの設置をはじめとする各種安全対策を推進しているところ

です。
さて、9月1日、今年度より航空機利用へと刷新された3年生の修学旅行がスタートしました。札幌を中心とした行程は極めて順調に進み、誰もが「大成功」を確信していました。



しかし、旅の終着点である新千歳空港で予期せぬ事態に見舞われます。落雷によるフライト遅延、そして突然の「欠航」――。

一刻を争う事態の中、「全員を安全に連れて帰る」という強い思いのもと、旅行会社と本校職員は直ちに代替手段の模索に乗り出しました。当初検討した夜間の長距離バス移動は車両確保が難しく断念したものの、関係各位のご尽力により、札幌への戻り便バス、翌朝の長距離バス、そして3か所に分かれての宿泊先を土壇場で確保することができました。無事に各ホテルへチェックインできたのは、深夜23時を過ぎた頃でした。

教職員が対応に追われる一方、何より胸を打たれたのは生徒たちのたくましさです。前代未聞のトラブルにも動じることなく、「もう1泊できる!」とその状況すら前向きに受け止め、笑顔を見せてくれました。

翌日、全員が無事に学校へ到着し、温かく迎えてくださった保護者の皆様のもとへ生徒たちをお返しできた瞬間、この修学旅行は最高のエンディングを迎えました。

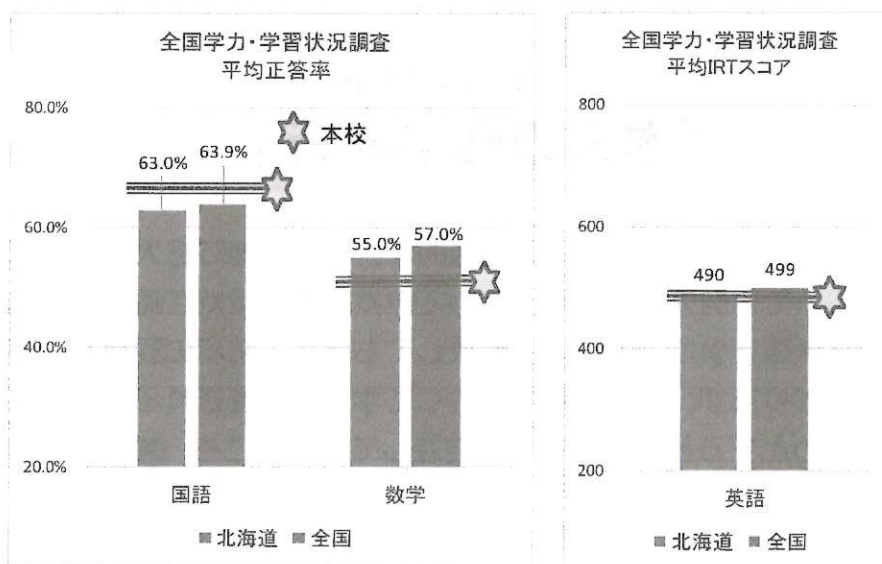
予定通り帰着したA組も、思いがけず4日間の旅となったB組も、仲間と過ごしたこの時間はかけがえのない思い出となったはずです。行動目標を意識して乗り越えた今回の経験は、生徒たちを大きく成長させてくれました。

保護者の皆様におかれましては、急な予定変更にもかかわらず、深いご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。今回の経験をしっかり次年度へ引き継ぎ、より安全で充実した計画を進めてまいります。2年生の保護者の皆様も、どうぞご期待ください。

令和8年度全国学力・学習状況調査の結果について

文部科学省が4月に全国の小学6年生と中学3年生を対象に行っている「全国学力・学習状況調査」の結果が届きました。この調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、学校教育の施策等の成果と課題を検証し、その改善を図ることを主な目的に、毎年実施されています。

本校の平均正答率（英語は平均IRTスコア）について、国語は全国・全道平均を上回り、英語は全道平均を上回りましたが、数学は全国・全道平均を下回る結果となりました。ただ、数学の中でも、問題によっては全国・全道平均を上回るものも見られます。



問題別に見ると、次の問題に課題がありました。（無回答率が大きかった問題）

- ・（国語）「文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにする」
無回答率 15.1%
- ・（数学）「数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する」無回答率 28.3%
- ・（英語）「社会的な話題に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す」
無回答率 42.0%

質問調査における各教科の質問では、「国語の勉強は好き」「国語は将来、社会に出たときに役に立つ」と国語の学習に関する質問において、前向きな回答が目立ちました。数学に関する質問では「得意」とする回答は国語には及びませんでした。数学の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考えましたか」という質問では「どちらかといえば当てはまる」も含めると全国平均より高く、粘り強く取り組もうとする姿勢が見られます。学力調査では測ることができない生徒の学習に対する関心や意欲の高さが窺えます。

今回の調査結果からは、問題の意図を読み取って思考し、思考したことを相手に伝えるようにまとめて表現する力の習得が課題として浮かび上がります。この傾向は昨年同様ではありますが、無回答率自体は昨年より低くなってきており、着実に力をつけている様子が見られます。美幌中学校では、「尊重・傾聴・共感を大切にしたい話し合い活動」を取り入れた授業をすべての学年、教科で実践しているところです。生徒の「聴く」力を高め、活発な話し合い活動ができる授業を展開することにより、考える力の伸長とより深い対話的な学びにつなげていきます。生徒が確かな学力を身につけられるよう、今後も継続して授業改善を行っていきます。

前期学校評価の結果は美幌中学校ホームページよりご覧ください。
ホームページは「美幌町子育て支援サイト」内にあります。

頑張れ北中

令和8年度 北中スローガン

『自分でやる！ 自分がやる！』



美幌北中学校だより No.6

令和8年8月31日

文責：校長 森 敦
学校Tel.73-2441

自分はどう考えるのか

2学期がスタートしてはや1週間が経ちました。この間、期末テスト様々な大会、コンクールなどもあったので、夏休みモードから「学校モード」に戻るのも早かったのではないのでしょうか。

さて、話は変わりますが、先日、フィギュアスケートの三浦璃来さんと木原龍一さんが婚約を発表しました。長年支え合ってきた二人のめでたい報告に、多くの祝福が寄せられました。一方で、SNS 上では「騙されていた」「嘘つき」など、怒りをあらわにする投稿も相次いでいるそうです。

二人がこれまで交際を公表してこなかったことに対して、「付き合っているなら教えてほしかった」と感じることは、その人の感情なので否定はしません。人によって受け止め方が異なることは、当然のことだと思います。

しかし、ここで気になるのは、「自分はそう感じた」という感情が、いつの間にか「二人は私たちに騙していた」「嘘つき」「気持ち悪い」といった相手への攻撃に変わってしまっていることです。

さらに怖いのは、SNS では同じような意見がたくさん目に入ることです。そのことで「そう考えるのが当然なのだ」という空気が生まれやすくなります。そのため最初は特に不快に感じていなかった人も、批判的な投稿を繰り返し目にするうちに、「確かにおかしい」「やっぱり嘘をついていたのではないかと、知らず知らずのうちにその感情に引き寄せられてしまうことがあります。

本来、「私はどう感じたか」と「世の中ではどう考えられているか」は別のものです。しかし SNS では、多くの「いいね」や共感のコメントによって、あたかも一つの考えが社会全体の総意であるかのように見えてしまいます。そして、その「空気」に流されることで、いつの間にか他人の感情を自分自身の判断であるかのように受け止めてしまうのです。

だからこそ、情報があふれる今の社会では、「みんながそう言っているから」ではなく、「**自分はどう考えるのか**」ということが大切です。また、「自分が不快に感じた」ということと「だから相手が悪い」ということも、分けて考えることも同時に大切なことです。

SNS を利用する私たちに求められているのは、情報を正しく読み取るとともに、他者の感情や周囲の空気に流されず、自分自身で考え、判断する力です。そしてその自分の考えを大切にすると同じくらい、他者の考えも尊重することが大切です。

「自分で判断(自分でやる！じぶんがやる！)」「他者尊重」

この2つが今学期のキーワードです！！

中体連等 北中生の活躍!

【全道水泳】7月24日～26日 函館市

女子100m 平泳ぎ 豊澤 彩芭 11位
女子200m 平泳ぎ 豊澤 彩芭 11位

【全道陸上】7月26日～28日 旭川市

*入賞者

《男子》

800m 6位 上山 怜穂
1500m 6位 平岡 愛都
4×100mR 1位 美幌 RC (3年大林出場)

*全国大会へ!

《女子》

100m 7位 田中 杏心
4×100mR 3位 美幌 RC
(3年田中、長谷川、2年影山出場)
走幅跳 5位 田中 杏心

【全道サッカー】7月27日～29日 遠軽町

1回戦 対 函館桔梗中 3-0
準々決勝 対 札幌大谷中 1-2

【全道ソフトニス】7月29日～31日 苫小牧市

2年 加藤・杉林ペア
1回戦 対 佐々木・和田ペア(名寄中) 2-4

【北見地区吹奏楽コンクール】8月1日

北中・美幌中・津別中合同バンド
A編成金賞・管内代表 *全道大会へ!

【全道卓球】8月5日～7日 札幌市

団体 予選リーグ

第1試合 対 札幌八条中 1-4
第2試合 対 八雲中 1-4

個人 3年 但木陽莉、矢口聖菜 1回戦

【全国中学校相撲大会】島根県倉吉市

予選1回戦 対 城南中(愛媛) 0-3
予選2回戦 対 小松竜道場(東京) 0-3
予選3回戦 対 鳴和中(石川) 1-2

【全国中学校陸上大会】山口県山口市

男子4×100m リレー 美幌 RC
予選4組 4位
T R 5位

【北海道地区吹奏楽コンクール】

北中・美幌中・津別中合同バンド A編成金賞

9月 行事予定

日	曜	行 事 予 定
1	火	1日防災学校
2	水	3年見学学習(網走)
3	木	スクールカウンセラー来校
4	金	特支学級 バス遠足
5	土	少年の主張 全道大会(札幌) 全道卓球カデット大会(札幌) 宇津木妙子CAP野球大会(~9/6 弟子屈) ダンロップ杯ソフトニス新人大会(~9/6 北見) 北海道ジュニア陸上大会(~9/6 小樽) オホーツク秋季陸上大会(網走) バスケットU15選手権大会(女子 端野)
7	月	心臓検診
10	木	3年学力テスト(総合A)
11	金	ネットトラブル防止教室
12	土	支部長旗争奪野球大会(~9/13 網走) ソフトニスシングルス地区大会(北見) U15バスケット選手権大会地区大会(~9/13留辺蘂)
13	日	佐伯杯卓球大会(北見)
14	月	生徒会選挙立合演説会・投票
16	水	2年宿泊研修(~9/17 足寄)
17	木	スクールカウンセラー来校
18	金	2年 回復休業日
19	土	全道新人陸上(~9/20札幌) 野球秋季道東大会(~9/20 湧別) U15バスケリーグ戦(北中)
21	月	敬老の日
22	火	国民の休日
23	水	秋分の日
24	木	常任委員会 大掃除
26	土	茂藤杯野球大会(~9/27 北見)) U15バスケリーグ戦
28	月	3年修学旅行(~9/30) 1,2年午前授業

性に関すること

「性教育」と聞くと、月経や妊娠の仕組み、性感染症の予防、思春期のからだの変化といったことをイメージするかもしれませんが。「性の知識」だけでなく、人間関係・身体・同意・ジェンダー・人権・性の多様性などについて幅広く学ぶ「包括的性教育」が今、重要だと言われています。

本校でも、網走や北見から講師をお招きしたり、啓発資料を掲示したりしながら、包括的性教育を進めています。

SNSやネットニュースなど、さまざまな情報源から誤った情報に触れる機会も多い現代の子どもたちです。性について正しい知識を大切にすることは、これからの「生き方」にもかかわる大切な学びです。ぜひご家庭でも、性や人との関わりについて話題にしてみてください。



保健室前に掲示しているリーフレットです。小さくて見づらいと思いますので、子どもたちに内容を聞いて、一緒に考えてみてください。

少年の主張 全道大会!!

3Aの田島美琴さんが少年の主張オホーツク大会で最優秀賞を受賞し、来る9月5日に札幌で行われる全道大会に出場することになりました。北中から全道大会に出場するのは4年ぶりとなります。

「神様からのプレゼント」と題して、一人一人が持つ個性の大切さを全道のステージで披露します。

緊張するとは思いますが、ぜひ「楽しんで」きて発表してきてください!



頑張れ北中



令和8年度 北中スローガン

「自分でやる! 自分がやる!」

美幌北中学校だより No.7

令和8年9月15日

文責: 校長 森 敦
学校Tel73-2441

R8年度 全国学力学習状況調査について

全国学力学習状況調査の結果が発表されました。本校においては国語、数学ともに全国平均を下回ってはいるものの、両教科とも昨年度より全国との差が大きく改善されており、取り組みの成果が表れています。また、英語については全国平均をやや下回る結果となりました。

裏面に分析結果と改善策を掲載いたしました。学校では掲載した取組を進めて参りますが、先日個人票を渡しておりますので、家庭においても個々の分析や改善策などについて、お子様と話をさせていただき、家庭での取組を進めていただけると、より成果が期待できます。今後も家庭と協力しながら学力向上に努めて参りますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

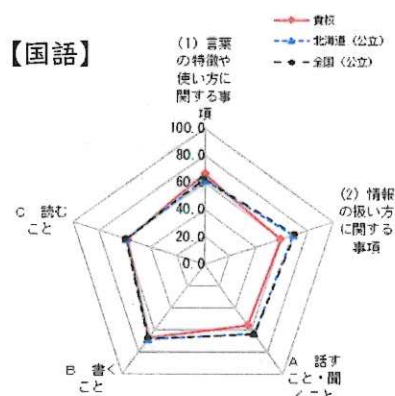
*左のグラフ: 各領域の平均正答率の状況

*右の表: 全国との比較

◎大きく上回っている ○上回っている — 同程度 ▼下回っている

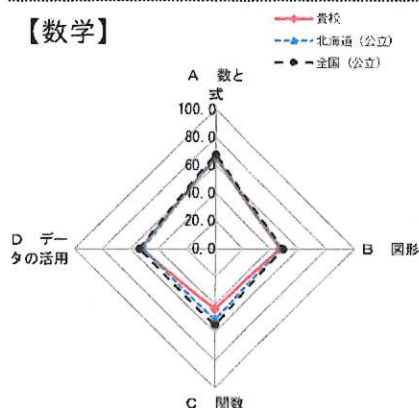
▼大きく下回っている

【国語】



分類	区分	比較
内容	知識・技能	○
	情報の扱い方に 関する事項	▼
	思考力	▼
	判断力	—
	表現力	—
評価の 観点	知識・技能	—
	思考・判断・表現	—
問題 形式	選択式	▼
	短答式	◎
	記述式	—

【数学】



分類	区分	比較
領域	数と式	—
	図形	—
	関数	▼
	データの活用	—
評価の観点	知識・技能	—
	思考・判断・表現	▼
問題形式	選択式	—
	短答式	—
	記述式	▼

【英語】

聞くこと	▼	読むこと/書くこと	—
------	---	-----------	---

令和8年度 全国学力・学習状況調査「北中学校」の状況について

国 語

分析結果	昨年度に比べ、北海道・全国との差を縮めることができました。ただ、全道・全国をやや下回っているため、引き続き授業改善を中心とした学力向上を目指します。 問題形式別に全道との差を見てみると、選択式が・記述式がほぼ同等でした。一方で、短答式は全道よりも大きく上回る結果となりました。この結果から、「短い文章で自分の考えを表現することは得意であるが、条件に従って一定量の文章を自分の言葉で表現することは苦手である。」と考えられます。また、「正しい答えを選択肢から選び取る。」ことについても課題が見られます。
改善策	選択式、短答式の問題の無解答率がほぼ0%だったのにも関わらず、記述式においては20%前後の無回答率となりました。このことから「どう書いてよいかわからない」生徒が一定数いたと考えられます。生徒回答紙からは国語の学習に肯定的な姿勢が見られるため、生徒の学習意欲を醸成させながら、スモールステップで具体的な書き方を習得することと、「しっかりと考えを表現できた(欠けた)」という実感を伴う授業づくりに取り組むことで、改善できると考えています。

数 学

分析結果	数学科では、符号が表している意味、平行を示す根拠や角度を、文字を使って表すこと、確立を求めること、箱ひげ図からデータを読み取ることについての設問では全道・全国平均を上回ることができました。一方で、反比例のとりうる値を求める問題や、数の性質の説明や図形の証明に使われる根拠を示す問題については課題が見られました。
改善策	関数については、定義域や値域がどのようなことを表しているのかを考えさせ、座標平面上で表すことでどのような特徴が見られるのかを文章でまとめることを通して、数学的な表現力を身につけさせたいと考えています。また、文字を使った式では、具体的に数をあてはめて考えさせ、どのような数を表しているのかを実感させ、理解が深められるような授業づくりに取り組みます。

英 語

分析結果	平均正答数が全道・全国をやや下回る結果となりました。特に「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、まとまりのある文章を書く問い」では、全国・全道の正答率よりもかなり低い傾向が見られました。どの設問でも、正答率が全国・全道平均を上回るものもあれば下回るものもあり、知識や技能にばらつきがありますが、「日常的・社会的な話題について、短い文章を読み、要点を捉え、考えとその理由を書く問い」においては、全国・全道よりも比較的高い結果となっており、文章量と正答率がリンクしていることがわかりました。
改善策	まとまりのある文章を書くことについては、単元の中に位置づけており、これから力が伸びていくことが期待されます。また、短い文章であれば的確に概要や要点を把握できているため、これからはよりまとまりのある文章を読み、概要や要点を捉え、さらにアウトプットできるよう、基礎的な単語等の知識のベースを構築することで、まとまりのある文章を読む演習の際の費用対効果向上を目指します。そのためにも、授業での活動に終始せず、家庭学習で行う内容についても指針を出し、学年全体でレベルアップできるよう働きかけます。



北海道美幌高等学校だより

報徳の風

令和8年9月15日発行号

TEL 0152-73-4136

FAX 0152-73-4137

ホームページ <http://www.bihoro-high.hokkaido-c.ed.jp>

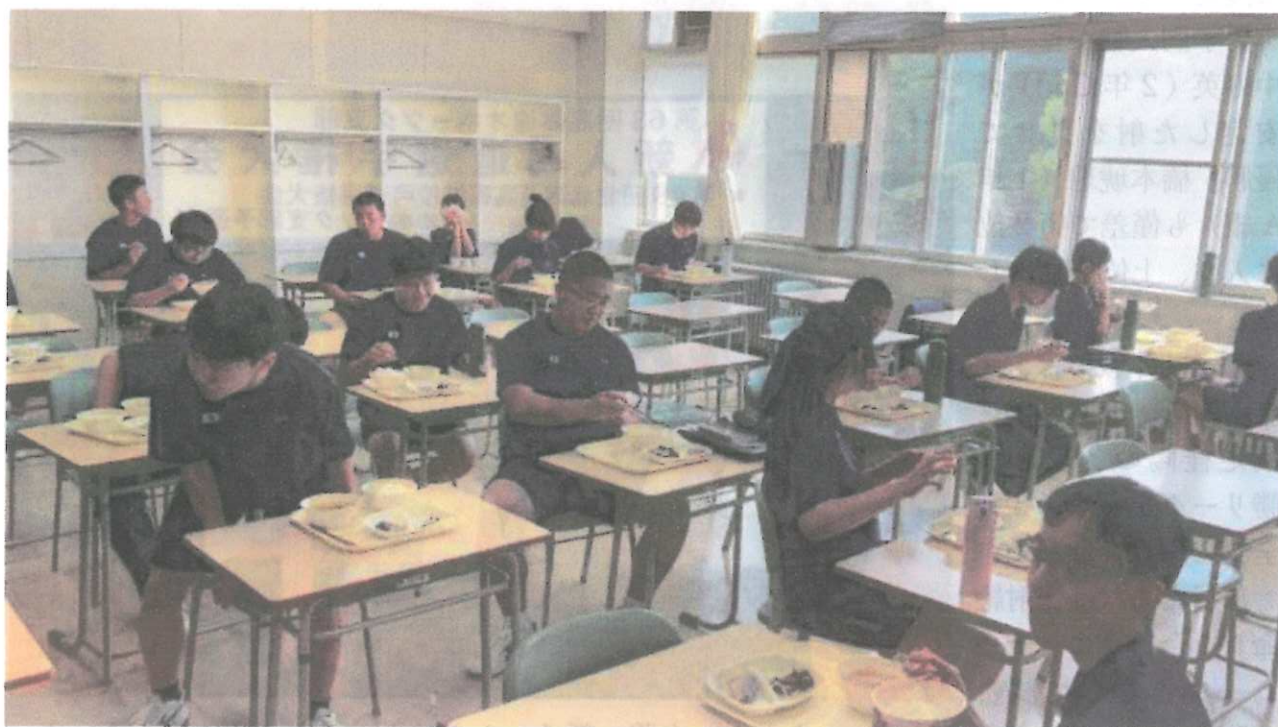
8月31日（月） 学校給食が始まった。

美幌町の地域ボランティアや町教育委員会の協力を受け、美幌高校で新たな形の学校給食が始まった。

高校の昼休みは40分間で、実習・委員会活動・講習・ミーティングなど多様な活動が同時に行われる。このため、全生徒が一斉に食事を取ることが難しく、従来の小中学校方式での給食運営は現実的ではなかった。

こうした高校特有の事情を踏まえ、同校では大学の学食に近いビュッフェスタイルを採用。生徒が自分の時間割や活動に合わせて、柔軟に昼食を取れる仕組みだ。農業科の生徒が実習後に戻ってから食事をするケースや、昼休み前後の空き時間を利用する生徒にも対応できる。給食導入にあたっては、美幌町教育委員会と学校側が課題を共有し、地域の協力を得ながら運営方法を検討してきた。今回のスタートは、町・地域・高校の三者が連携して形にした新しい取り組みであり、全国的にも珍しいモデルとなる。

学校側は「よりよい方法を試行錯誤しながら、持続可能な運営を目指したい」としており、今後も地域と協力しながら改善を進めていく方針だ。

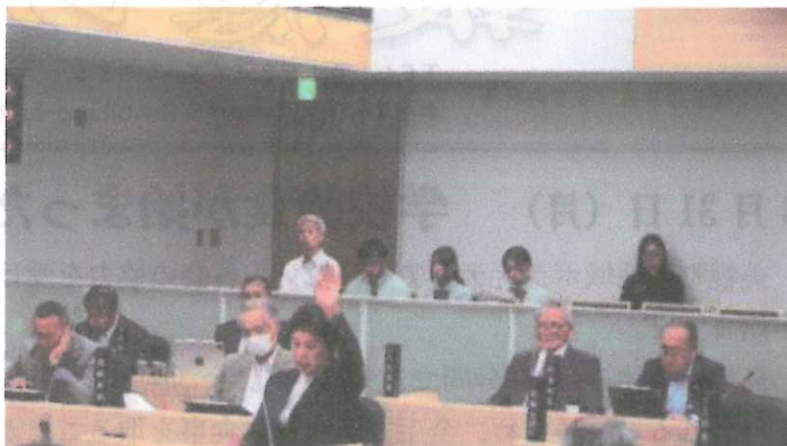


9月9日（水）美幌町議会で1年生が公共の授業として傍聴学習を実施

美幌高校1年 C 組3名が9月9日、美幌町議会の一般質問を傍聴した。公共科「地方自治と住民福祉」の学習の一環として、議会での議論の進め方や行政との関わりを理解することを目的に行われた。

この日の一般質問では、宮崎議員が「子ども食堂の運営と支援の在り方」「地域移行に伴う部活動送迎の課題」の2点について、町長・教育長ら行政側に質問を行った。議員と行政の応答を通じ、地域が抱える課題や行政の対応方針が示された。

生徒は約1時間の傍聴を通して、地域の福祉や教育に関する具体的な論点を把握し、地方自治が生活と密接に関わっていることを実感した。教室では得られない臨場感のある学習となり、地域課題への理解を深める機会となった。



9月9日（水）

～11日（金）弓道部 新人戦で男子個人・団体ともに優勝

北見市武道館で行われた高体連弓道新人戦で、美幌高校弓道部が男子個人・団体の両部門で優勝を果たした。

男子個人戦では、田中寿英（2年C組）が安定した射を見せて優勝。橋本琥珀（1年A組）も僅差で第2位に入り、上位を独占した。

男子団体戦では、網走南ヶ丘、北見緑陵、網走桂陽の各校と決勝リーグを戦い、3戦全勝で頂点に立った。

部員たちは「一射絶命」を合言葉に、チーム一丸となって試合

に臨んだ。日頃の鍛錬が結果につながり、力強い新チームのスタートを示す大会となった。





『センター20周年、ぽけっと創刊70号の感謝を込めて』

美幌町地域包括支援センター所長 佐々木 将明

美幌町地域包括支援センターが誕生したのが2006年でしたので、今年4月でちょうど20年を迎えました。そして、本誌ぽけっとも創刊から数え70号を迎えることができました。これもひとえに当センターを支えてくださった、町民の皆さま及び関係者の皆さまのおかげと実感しています。一言で感謝の意を尽くすことは難しいのですが、万感の思いでいっぱいでございます。

これまでの20年を振り返ってみますと、いろいろなことがありました(涙あり、笑いあり)。介護・福祉の情勢は刻々と変化しています。情報発信センターとして地域の皆さまに必要とさせていただけるよう、これからも時代の変化に合わせて丁寧に対応できるよう努めてまいります。何ともしとめのない文章となってしまいましたが、今後とも変わらぬご支援をいただければ幸いです。



インフルエンザミニ情報



発症の可能性を減らし、重症化を防ぐため、インフルエンザの予防接種は流行前に行いましょう。免疫が付くまで約2週間かかります。

帰宅時や食事前のこまめな石鹸手洗い・うがい、室内を適度な湿度(50～60%)に保つ、こまめな換気、そして十分な休養と栄養で免疫力を高めることが最も効果的です。また、飛沫、接触感染を防ぐためマスクの着用・咳エチケット、適度な有酸素運動で免疫力を高めるなど対策を行いましょう。

おしゃべりカフェ



おしゃべりカフェは認知症の方とその家族、認知症に関心のある地域の方、サポートしたい方が集まり、ゆっくりお話や相談ができるカフェです。

7月22日におしゃべりカフェを開催しました。今回は美幌警察署より講師をお招きし「詐欺・悪徳商法から我が身を守るために」と題して講話をいただきました。参加された方々からは、「警察官の方から直接お話を聞けてよかった。」「詐欺は身近でおこることだと分かったので、気をつけて生活したい。」などの感想が聞かれました。

💡 どんな詐欺があるの？

その手口はさまざまで、特殊詐欺の中でも特に電話を使った手口が多く見られるそうです。被害者全体では60代から80代が多く、40代から60代の比較的若い世代には、恋愛感情を逆手に取るロマンス詐欺の被害が多いとのことでした。



💡 どのように巻き込まれてしまうの？

国際電話（電話番号の前に「+」マークがついている）が犯行に利用されることも多いそうです。警察官や官公庁職員、配送業者を装って近づき、被害にまきこまれてしまうことも。「還付金がある」「必ず儲かる投資」など電話でお金の話も詐欺です！

💡 防ぐポイントは『手口を知る』

- ▶ 警察官をかたる電話がきたら → 所属や階級、氏名を確認しましょう。
- ▶ SNSで近づいてくるときには → 冷静に判断し近づかないこと。
- ▶ 見たことがない番号のあやしい電話がかかってきたら
→ 犯人から電話を受けないために国際電話をとめる方法もあります。
家族が集まる機会などに話題にして、日頃から被害を予防しましょう。



ワンポイント アドバイス

高齢者もスマートフォンや携帯電話を使うけれど、
詐欺から身を守るためにできることはありますか？

「あやしいな。もしかして詐欺かな。」と予兆を感じたら、警察への電話は気が引けると思わずに連絡をして下さい。お使いの電話から#9110を押すと、警察につながります。自分で電話をかけるのは怖いと思ったら家族に相談してかわりに電話をかけてもらってもよいですね。



ふれあい広場びほろに参加しました

8月22日(土)9:30～12:30までしゃきとプラザ1階 集団健診ホールにて行なわれました。天候に恵まれ、高齢者や親子連れ、事業所などとの交流の機会になりました。



男性介護者の会

男性だけが集まり、介護の悩みや様々な体験談など情報交換をしています。誰かと話すことでストレス発散になるのでお気軽に参加ください



おしゃべりカフェ

おしゃべりカフェとは認知症の方やその家族、認知症に関心のある方、サポートしたい方が集まり、ゆっくり気軽にお話や相談ができるカフェです



出前講座

認知症のことや介護保険のこと権利擁護や人生会議など自治会や団体、グループなどに出前講座をしています



町との講演会開催

毎年、講師の先生を呼んだり、私たちの知識を深めるために障がい福祉の懇話会や権利擁護の講演会などを企画しています



介護を学ぼう会

介護をしている方、介護に関心のある方とで一緒に学び、介護の疑問、悩みや介護の体験談などの情報交換をしています。介護に関心のある方も気軽に参加ください



その他

- ☆75歳以上のお一人暮らしで、心配のある方等への訪問
- ☆広報紙ばけっとを作成しセンターのPRをしています
(発行月は4月・7月・10月・1月です)
- ☆新町公住と旭公住の生活援助員(LSA)による見守り活動
- ☆美幌町の生活に役立つ情報についてもお伝えしています

**(若年性) 認知症の方
への相談窓口も行っ
ています**



【問い合わせ先】美幌町地域包括支援センター



0152-75-3220

連載



ちょっと

行ってみよう! やってみよう!

集う、参加する、活動出来る 介護保険外の社会資源について紹介していきます

『からおけ喫茶すまいる』を運営されているママの山田様にお話を伺いました。

①活動の開始時期やモットーをお聞かせください。

店を始めて、今年で 10 周年になります。ホテル業で 25 年勤めたがその時にどんなことがあってもいつも笑顔で接客をするよう学び、その言葉をいつも思いながら仕事をしてきました。いつも笑顔を絶やさずにをモットーとして誰でも読むことができる「すまいる」という名を店の名前にしています。お客様がたくさん来てくれたことで、2023 年に DAM でカラオケを 1 日に歌った回数が全道で 1 位になったことが誇りです。



山田光子さん

②活動内容を教えてください。

○営業日：火～日(月曜日は定休日)

○営業時間：11:00～16:00 ○料金：1,000 円(税込)

○場所：東1条北1丁目18 ワークマンハウス 1F

カラオケ+昼食代+コーヒーとソフトドリンクは飲み放題

☆ママが手作りした昼食を食べて、カラオケやおしゃべりをするなど、楽しい時間



を過ごしてもらっています。コーヒーも美味しいと好評です。一人でも、お友達と来てもよし、来るとみんなが親になれる居場所になっています。昼食のみでも OK。土曜日は麺類、日曜日はカレーライスです。



②問い合わせについて

1日 20 名程度のため、初めての方は事前に電話にてお問合せ下さい。

問い合わせ先⇒ママ 山田光子 様 携帯 080-4506-2120

編集後記

実りの秋です。おいしい食べ物で体は健康に、楽しみや交流で心も満ち、秋の気配を味わって過ごしましょう。🍂🍁🍁

美幌町地域包括支援センターだより 『 ぽけっと 』 第70号

発行：美幌町地域包括支援センター 発行日：令和 8 年 10 月 1 日(木)

住所：〒092-8650 網走郡美幌町字東 2 条北 2 丁目 25 番地

美幌町役場内 1 階 9 番窓口

電話：0152-75-3220 ファックス：0152-73-4787

安全安心なまちづくりの日及び全国地域安全運動の実施
みんなで築こう、安全で安心な大地

安全安心なまちづくりの日
運動期間

10月11日(日)
10月11日(日)～20日(火)

10月11日は、国民の防犯に対する意識と理解を深めることを通じて犯罪に強い社会の実現を目指す「安全安心なまちづくりの日」です。

犯罪のない安全で安心して暮らすことのできる社会を実現するため、一人一人できる範囲の地域安全活動に取り組みましょう。

SNS、電話、メールなどでトラブルに巻き込まれた話や、投資のもうけ話などをされたときは、詐欺を疑い、すぐに相手との連絡を絶って御家族や警察(警察相談専用ダイヤル#9110)に御相談ください。

HP 北海道警察公式防犯アプリ

ほくとポリス



犯罪グループが、家族構成、資産、留守にする時間等を把握するために訪問し、強盗、窃盗、詐欺等の下見をしている可能性があります。

地域の見守りの目を増やすことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上にもつながることが期待できます。ウォーキングや買物、犬の散歩等の日常生活の中でできる「ながら見守り」と不審者発見時の早期通報に御協力願います。

不審な訪問を受けたときや、不審者を目撃したときは早期通報に御協力願います。

路上、電車などで危険な場面に遭遇した際には、防犯ブザー等の防犯グッズのほか、痴漢対策機能等が搭載された北海道警察公式防犯アプリ「ほくとポリス」が有効です。

び
ほ
ろ
川

10月

美幌警察署
72-0110

署所在地交番



※交通事故防止※

歩行者の方は事故に遭わないように、信号などの交通ルールを守りましょう。

高齢の方は、自身の体に合った安全な交通行動を実施してください。

無理な横断は止めてください。

ドライバーの方は、歩行者を優先した交通ルールの遵守と「思いやりと・譲り合い」の気持ちを持って安全運転をしてください。

また、夕暮れ時には早めにライトを点灯して、夜間に対向車がない場合は、ハイビームを活用してください。

「ながらスマホ」飲酒運転は絶対に止めてください！



警察庁推奨 詐欺の電話はアプリでブロック!
無料 特殊詐欺対策アプリ

国際電話をブロック 詐欺電話をブロック 最新手口を把握

警察庁推奨アプリ



※ 各アプリにご確認ください。

安全安心なまちづくりの日及び全国地域安全運動の実施

○ 特殊詐欺の被害防止・ 警察庁推奨アプリの利用促進

安全安心なまちづくりの日 10月11日
運動期間 10月11日から10月20日までの間

無料

警察庁推奨 詐欺の電話はアプリでブロック!

特殊詐欺対策アプリ

国際電話をブロック*

*国際電話の一括ブロックはAndroidのみ

詐欺電話をブロック

最新手口を把握

警察庁推奨アプリ



※ 偽アプリにご注意ください。

上美幌

- 「警察庁推奨アプリ」では、国際電話や詐欺電話を自動で遮断する機能等が実装されており、被害を未然に防止する上で大変有効です。



今月のオルタ巡査からのお願いです
「+」から始まる国際電話番号が使用される特殊詐欺被害が多発しているから気を付けよう!

地域の見守りの目を増やすことは、犯罪の未然防止や防犯力の向上にもつながることが

期待できます。ウォーキングや買物、犬の散歩等の日常生活の中でできる「ながら見守り」と不審者発見時の早期通報に御協力願います。



ながら見守り活動

上美幌駐在所

73-2816

美幌警察署

ホームページQR



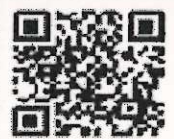
子供やお年寄りを
見守りましょー!!

最新採用情報発信中

北海道警察本部採用センター公式SNS



X (旧 Twitter)



LINE公式アカウント



Instagram



YouTube



樺住管内の事件・事故

(8月16日～
9月15日まで)

- ・事件 0 件
- ・交通事故
 - 人身事故 0 件
 - 物件事故 4 件



HP 北海道警察公式防犯アプリ

ほくとポリス



美幌警察署 落とし物の
ホームページ 検索・届出用



運転免許更新時講習 (10月)

☆優良運転者講習(30分)
8日、22日

13:00～

☆一般運転者講習(1時間)
8日、22日

14:00～

☆違反運転者講習(2時間)
15日

13:00～

☆初回運転者講習(2時間)
15日

13:00～

場所 美幌町民会館

※ 美幌警察署で、免許更新
の手続きを終えてからの受
講となります。



自動車・二輪車は、早めのライト点灯で、
自転車・歩行者は、ライト・反射材活用で、
存在感をアピール



薄暮時間帯の交通事故防止を



薄暮時間帯は、景色が少しずつ暗くなるので、視界が悪く
なっている、見づらくなっていると感じにくくなります。

そのため、人や車などの発見が遅れやすくなります。

また、視覚が鈍くなることで、車間距離や速度感覚にもズ
レが生じやすくなるため、交通事故が発生しやすくなります。

あなた自身と他の人たちのために、早めのライト点灯や反
射材グッズを活用するなどして、周りの車や人に注意を促す
ように心がけて、交通事故を防ぎましょう。

び
ほ
ろ
峠



樺住駐在所

72-8154



みんなで築こう 安全で安心な大地



全国地域安全運動の実施

運動期間 10月11日(日)～10月20日(火)

【安全安心なまちづくりの日 10月11日】



運動重点その1 《特殊詐欺の被害防止》

- ・ 国際電話利用休止や警察庁推奨アプリなど、固定電
話や携帯電話で、無料でできる詐欺対策を取り入れる。
- ・ 警察や役場職員などの身分を騙って、逮捕や還付金
名目で金銭の話をしてくる電話やメールは信じない。
- ・ 面識のない人からの儲け話を信じない。



運動重点その2 《地域防犯力の強化》

- ・ 地域の皆で見守り(ながら見守り)活動を。
- ・ 道警の防犯アプリ「ほくとポリス」や「ほくとくん
防犯メール」で、皆で防犯意識を高めましょう。
- ・ 防犯カメラやセンサーライト、窓の補助錠や防犯フ
ィルムなどを使って、防犯性能を高めましょう。

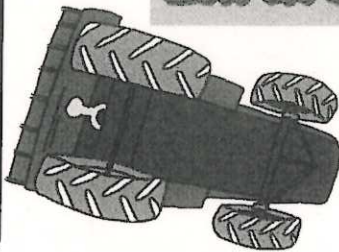


運動重点その3 《犯罪に加担させないための対策》

- ・ 求人情報の「簡単」「即金」「高額」などの甘い言葉に
注意して、闇バイトを疑いましょう。
- ・ 通信アプリの利用を促されてもインストールしない。
- ・ 個人情報を知られたり、身分証の送信を求められても、
絶対に教えてはダメです。
- ・ 一人で悩まず、家族・友人・警察に相談しましょう。



農作業等の作業中の事故防止を!



農業関係の方々は、特に収穫期で忙しい毎日を送っ
ていることかと思えます。

この時期は、忙しさに追われるあまり、大きな事故
が発生しやすい危険な時期でもあります。

どんなに忙しくとも、適度な休憩を挟んで、気持ち
を少しでも落ち着かせ、手順をおろそかにしないよう
にして、事故防止に努めてください。